

図書館だより

目次

- P 1 … ぶらーり散歩 鐘つき堂のあるお寺を歩く
- P 2 … にっさいの文化財はいけん
- P 3・4 … ねずみどしの春は待ち遠しい
- P 5 … 第6回坂戸市図書館を使った調べる
学習コンクール入賞作品

2020年1月15日発行



図書館ボランティア折り紙担当作品

第197号

坂戸市立図書館

電話 049-281-6369



ぶら～り散歩 鐘つき堂のあるお寺を歩く



謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も「図書館だより」のご愛読を賜りますよう宜しくお願い致します。さて、今回の散歩は、一年の平和を願って、鐘楼（鐘つき堂）のあるお寺（市内）を歩いてみました。

108つ目の除夜の鐘の音とともに新しい年が始まりました。その音色は静かに心に沁みわたるように響きます。しかし戦時中は金属類回収令により各地のお寺から、数多くの梵鐘が供出され、失われたといわれています。現在ある鐘楼は戦後に再建されました。

また、近年では近隣住民への配慮から、自由に鐘を撞けなくなっています。



法音寺（小沼）
鐘は常時撞くことができる



長久寺（浅羽）
見学は限定（土・日）のみ



西光寺（塚越）
高所にあり足元に注意



大栄寺（厚川）
平成に入ってから再建された



休台寺（片柳）
個人の寄贈で再建された



永源寺（仲町）
「お釈迦さま」の祭りは毎年五月五日に開催



にっさいの文化財はいっぱい



坂戸市北西部の入西地区には、縄文時代から現代にいたるまで人々が生活を送ってきました。また、多くの古墳がつくられ、鎌倉時代に活躍した武士「浅羽氏」の本拠地でもあります。今回は、入西地区に多く残された文化財の一部を紹介します。

【石上神社古墳】

石上神社古墳は、直径約 50mの大型円墳です。この規模の円墳は、入西地区では最大といえます。

この古墳は、7世紀頃につくられた有力者の墓と考えられます。

所在地：坂戸市北大塚 138



石上神社古墳

【入西のビャクシン】

石上神社の境内に、大切に守られています。「ねじれっ木」とも呼ばれ、樹高 12mの巨木であることから、埼玉県指定文化財となっています。

所在地：坂戸市北大塚 138



入西のビャクシン

【万福寺の板石塔婆】

北浅羽の万福寺には、高さ約 2.2mの大型の板碑（いたび）が残されています。

この板碑は、武蔵武士の浅羽行成を供養するため、子孫たちが鎌倉時代の1307年に建てたものです。

また、埼玉県指定文化財にもなっています。

所在地：坂戸市北浅羽 193-1



万福寺の板石塔婆
『中世のさかど』より転載

【おねがい】
文化財を見学する際は、マナーを守って見学してください。



2020年



ねずみどしの



春は待ち遠しい

ふゆはふわふわ きせつのえほん

五味太郎/作 小学館



ふゆのきせつの本、
ふわふわしているセー
ター、ブーツ、てぶく
ろ、えりまきいろいろ
なものがああります。
ゆめいっぱい、ふ
ゆのふわふわ…。
さがしてみよう。

ねずみくんといたずらビムくん

なかえよしを/作
上野紀子/絵 ポプラ社

みなれない子にであ
ったねずみくん。
その子のなまえは、
「いたずらビムくん」。
ビムくんに、いたずら
されたどうぶつたちが、
つきからつきへとやっ
てきて…。



あんな雪こんな氷

高橋喜平/文・写真 講談社



ただ冷たいだけの雪や
氷と思うでしょうが、よ
く観察してみると、あ
らふしぎ。まるで生きて
いるみたいに、動いたり、
おもしろい形になったり
します。さあ、みなさん探
検にでかけよう。

冬ってわくわくするね

ネズミさんとモグラくん④
ウォン・ハーバート・イー/作
小野原千鶴/訳 小峰書店



やったー大雪です。
そりすべりや、氷の上で
のスケート、雪だるま作
りが出来るのだから、ネ
ズミさんとモグラくん
にとって、こんな楽しい
日はありません。でも、
モグラくんたら…。

ねずみのオスカーとはるのおくりもの

リリアン・ホーバン/作 みはらいずみ/訳
のら書店

春を迎える喜びと、家
族への思いやりがつま
まった、心あたたまるお
話。とても寒い冬、オス
カーとお父さんは春に
生まれる赤ちゃんとお
母さんのため、食べ物
探しに大忙し。でも近
所の納屋には猫が住み
ついていて…。



しゃらくせえ 鼠小僧伝

谷津矢車/著 幻冬舎

許嫁・お里のために盗
みに入り、所払にあった
次郎吉。

四年ぶりに江戸に帰
ると、非道な呉服屋、呉
兵衛との祝言の予定を
お里から告げられる。

呉兵衛への恨みをつ
のらせた次郎吉は…。



ラット一家と暮らしてみたら

ネズミたちの育児風景
服部ゆう子/著 岩波書店

ラットとは、知的で可愛いネズミの仲間。

ドイツの田舎で150匹のラットと生活を共にし、わが子同様の愛情を注いできた女性による、心温まる感動的な観察記録です。



イヌ・ネコ・ネズミ

彼らはヒトとどう暮らしてきたか
戸川幸夫/著 中央公論社

ヒトと全面的に生活を共にするイヌ。自分に都合の良い所だけヒトから恩恵をこうむるネコ。どれほど嫌われてもヒトに頼って生きるネズミ。



鼠、闇に跳ぶ

赤川次郎/著 角川書店



その名も世の中に聞こえた盗賊・鼠小僧。しかし昼の顔は遊び人？！

情け深く気っ風の良い次郎吉が、小太刀の達人・妹の小袖とともに江戸の正義を守って、夜な夜な大活躍する、胸すく熱血時代小説。「野生時代」連載を単行本化。

くるみ割り人形とねずみの王さま ／ブランピラ王女

ホフマン/著 大島かおり/訳 光文社



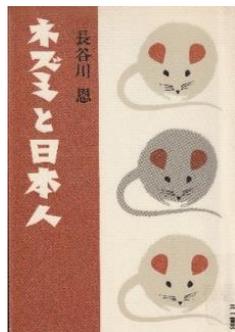
クリスマス・イブに贈られたくるみ割り人形。

その導きで少女マリーは不思議の国の扉を開ける…。

ネズミと日本人

長谷川恩/著 三一書房

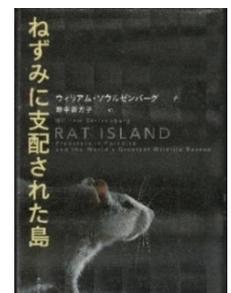
十二支でなぜネズミが一番を占めているのか。古来より日本人はネズミとどう交流してきたか。地名から、天敵の猫にいたるまで、ネズミ博士が伝承と文献でさぐるネズミの民俗学。



ねずみに支配された島

ウィリアム・ソウルゼンバーク/著
野中香方子/訳 文藝春秋

地球の陸地の5パーセントに過ぎない島嶼に、絶滅危惧種の半数が生息している。最大の脅威は人間によって本土から持ち込まれた動物たち。ネズミ、ネコ、イタチ、ブタ、ヤギ…。



十三の物語 スティーヴン・ミルハウザー/著 柴田元幸/訳 白水社

アニメ「トムとジェリー」を緻密にした「猫とねずみ」から、もうひとりのエジソンが開発した〈触覚機〉をめぐる実験日記「ウェストオレンジの魔術師」まで、短篇の名手スティーヴン・ミルハウザーによる13篇を収録。

第6回坂戸市図書館を使った調べる 学習コンクール入賞作品



図書館を使った調べる学習の普及として毎年開催しています「第6回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクール」では、112作品の応募がありました。誠にありがとうございました。審査の結果、下記のとおり入賞作品が決まりました。

＜最優秀賞＞	「釣れる！釣れない？縄文つり」	桜小学校	5年	すとう 須藤	たいが 大賀
＜優秀賞＞	「家紋 ～一つ一つに願いをこめて～」	大家小学校	6年	いちかわ 市川	ことね 琴音
＜優秀賞＞	「飲んでおいしい！知って得する！和みのお茶の世界」	三芳野小学校	6年	やまなか 山中	りさ 里紗
＜ユニーク賞＞	「ベトベトなんだ？！サラサも？！ 昆虫から身をまもる植物のひ・み・つ」	千代田小学校	3年	ひらい 平井	ゆな 結菜
＜努力賞＞	「知ってびっくり！！ローマ数字 ～数字の歴史～」	浅羽野小学校	6年	やまだ 山田	ともや 智也
＜佳作＞	「ねえ、アリさん どうして土の中でくらせるの？」	千代田小学校	3年	おがわ 小川	ことね 琴音
	「観察しよう！調べてみよう！わが家のツバメ」	桜小学校	3年	いしざき 石崎	あかり
	「知らなきゃ未来の地球があぶない！～エコとリサイクルの極意～」	入西小学校	4年	くぼた 久保田	しの 詩乃
	「自衛隊についての研究レポート」	南小学校	5年	もり 森	ゆうた 祐太
	「雷のひみつ」	片柳小学校	5年	いしぐろ 石畝	やまと 大翔
			3年	いしぐろ 石畝	みさき 美咲

※最優秀賞、優秀賞作品は、全国コンクールに推薦いたしました。